

指定管理業務評価表

施設名	小牧市第2老人福祉センター（小針の郷）		
対象年度	29年度	評価担当部	健康福祉部
指定管理者名	コニックス株式会社		
指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成30年3月31日		
職員体制	常勤職員1人、非常勤職員12人		

1. 利用実績

(1) 利用者数 計111,021人（前年度比 約97%）

前年度利用者数 114,990人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
9,712人	9,192人	9,838人	9,552人	9,488人	9,461人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
9,359人	8,907人	8,476人	8,362人	9,041人	9,633人

(2) 増減要因

年間の利用者数は、平成28年度と比較して個人利用者が3,802人、団体利用者が167人の減少となっており、1日に換算すると約11人の減少となった。その要因として、個人利用者は、開館以来毎年6%～8%の高い割合で増加してきたことが前年度で一段落したこと、また団体利用者は、団体（老人クラブ）への加入者の減少や活動停止等の影響があると考えられる。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成29年4月 ～ 平成29年9月 平成29年10月 ～ 平成30年3月	回答数	195件 259件
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浴室の利用マナー等の浴室に関する意見。</li> <li>・足が不自由なため、浴室洗い場の椅子に配慮がほしい。</li> </ul>		
具体的な対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に声掛けを行い良好なマナーを保つよう努力しているが、利用者の意見を受け止め張り紙を行い更なる周知徹底を行っている。</li> <li>・利用者の声を聞き、座面の高い椅子を設置した。</li> </ul>		

### 3. 収支の実績

(単位：円)

		28年度 (前年決算額)	29年度 (現年決算額)	30年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	69,150,000	69,750,000	68,250,000	
	事業収入	0	0		
	合計	69,150,000	69,750,000	68,250,000	
支 出	人件費	24,815,762	25,589,602	27,791,000	
	報償費	1,285,138	1,379,174	1,700,000	外部講師に対する謝礼
	旅費	9,150	4,780	60,000	交通費
	需用費	18,200,218	19,319,641	15,358,000	消耗品費・水光熱費等
	役務費	148,345	266,374	150,000	通信運搬費・手数料等
	委託費	13,858,072	13,918,296	13,395,000	送迎費・保守管理費等
	その他	7,388,058	8,511,142	9,796,000	借上料・保険料等
	合計	65,704,743	68,989,009	68,250,000	

### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	・市内の高齢者が、健康の増進、教養の向上、レクリエーション、各種相談の場として、施設を利用できるように、入浴、運動機能回復訓練、文化教室、健康・生活相談等のサービスを提供している。
維持管理業務	・施設・設備の点検を確実に行うとともに、報告書を作成して、関係各機関へ提出している。
自主事業	・平成28年度から開催している靴用クリップ作りの講座が非常に好評であり、受講者も増加した。この講座を開催した後、靴の取り違えが減少した。利用者に造る楽しみを与えるとともに靴の履き間違えの防止を同時に行うことができている。
サービスの質	・利用者アンケートや日常における利用者の意見などにより、ニーズを把握し、サービスの質の向上に努めている。 ・利用者アンケートで浴室に関する意見が多く、また実際の声を聞き脱衣場の鍵、水栓の取替え等を行い、よりきめ細やかな対応をすることで、利用者のニーズに応えている。
収支状況及び経費節減	・グリーンカーテン（ゴーヤ）を設置し、節電に努めている。 ・業務の再委託については、複数者による競争見積を行い、経費節減に取り組んでいる。
その他 (緊急時の対応等)	・監視カメラ等にて安全対策が行われている。避難訓練も年2回行う事ができている。 ・緊急時の連絡網を整備し、全てのスタッフが見ることができる場所に掲示している。 ・防犯対策としてさすまたを購入、設置した。